

すべての物が例年より、早く進んでいると言われております。

当医院の周りでも、桜の開花が2週間も早くなり、裏に積み上げた雪山の消えるのが、例年なら5月の連休になるのにこれまた同じ位早くまりました。

其のうちに、“まれに見る・・・” や、“ 極端な・・・の事象ですが” 等が当たり前になり、これまで人間が経験してきた穏やかな積み重ねや、ゆったりと過ぎて行く全ての事象が、無くなってしまうのではと、真剣に考えております。



先月からの熊本地方の群発地震は、大変大きな災害ですね。

終わりが見えない自然現象で、人間の力では何とも仕様の無いことです。

犠牲になられた方々のご冥福を祈ると共に、被害に遭われた皆様にはお見舞いと一日も早い平穏な生活に戻られることを祈るばかりです。

気象庁では、今後の地震の見通しは、全く予想出来ない状態で、“これまでに経験したことが無いことばかりである”と、匙を投げています。

原発の事が気になります。

活発な活動の震源断層の繋がりは、南西側は薩摩川内市に連なり、そこには稼働している原発が存在します。

反対の東北側には、四国の伊方原発が有ります。

再稼働の基準は十分に満たしているので問題なしの、お墨付きが出ているようです。

距離が○○km 以上有るから安全等と言う話ではないし、絶対に第二の福島を創ってはいけないし、其の可能性を誰も否定出来ないならば、安全第一で進むべきであると考えます。



青葉・若葉の季節、身軽な服装で家の周りでも歩いてみましょう。

新たな発見があるかも知れませんよ。

楽しみながら、脚力を温存しましょう。” かかりつけ医と在宅医療” は、次号に述べます。

平成 28 年 5 月 院長 清治 邦夫